

消化器系疾患に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. A型肝炎ウイルスは、肝硬変の主な原因である。
2. 慢性膵炎の原因としては、胆石が最も多い。
3. 食道裂孔ヘルニアは、胃食道逆流症の原因となる。
4. 脂肪肝は、肝臓にコレステロールが過剰沈着した状態である。
5. 低血糖は、早期ダンピング症候群の症状である。

〔正答番号〕 1 2 4 5

特別養護老人ホームにおいて食中毒の発生が疑われた際に、給食施設の管理者がとるべき対応に関する次の記述のうち、最も妥当なのはどれか。

1. 食中毒の発生状況を確認後、48時間以内に管轄の保健所に通報する。
2. 保存食を検査して原因を究明し、結果を保健所に報告する。
3. 食中毒発生前3日分の献立表を保健所に提出する。
4. 被害の拡大防止のため、厨房を直ちに消毒する。
5. 施設内での調理を自粛し、他施設に給食提供の支援を要請する。

〔正答番号〕 1 2 3 4

ランダム化比較試験で、対象者を介入群と対照群へランダムに割り付ける理由として正しいのは、次のうちどれか。

1. 対象者の参加率を高めるため。
2. 対象者の途中脱落を少なくするため。
3. 対象者がどちらの群に属するのか分からないようにするため。
4. 介入内容以外の背景要因を両群で同じような分布にするため。
5. 偶然誤差を小さくするため。

〔正答番号〕 1 2 3 5

動脈硬化性疾患予防のための食事療法に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 脂質エネルギー比率を7%未満とする。
2. トランス脂肪酸の摂取を増やす。
3. 炭水化物エネルギー比率を30～40%とする。
4. アルコールの摂取は1日25g以下とする。
5. 食塩の摂取量は7.5g/日未満を目標とする。

〔正答番号〕 1 2 3 5

味に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 糖アルコールの甘味度は、ショ糖の約2倍である。
2. 果糖は、低温になるほど甘味の感じ方が弱くなる。
3. かつおのだし汁に少量の塩を加えると、味の相乗効果によってうま味をより強く感じる。
4. 辛味は、五基本味の一つである。
5. 甘味の閾値は、苦味の閾値より高い。

〔正答番号〕 1 2 3 4

水と電解質に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 成人女性の体水分量は、体重の約70%である。
2. 栄養素1g当たりの代謝水は、脂質が最も多い。
3. 発汗は、不感蒸泄に含まれる。
4. 不可避水分摂取量は、不可避尿量と不感蒸泄を加えた量である。
5. ナトリウムは細胞外液よりも細胞内液に多く含まれる。

〔正答番号〕 1 3 4 5